

摂南大学土木会四十周年記念事業会趣意書

謹啓 向暑の候、各位には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、摂南大学土木会四十周年記念事業会の目的は、会員相互の親睦をより一層深め、会の活性化を図ることとして計画いたしました。

摂南大学土木会は昭和五十四年三月に前身の大阪高専土木会を受け継いで、高専土木卒業生九〇二名と摂大土木卒業生七九名の計九八一名で発足いたしました。本年で二十五年目を迎え、会員各位はそれぞれの分野で立派に活躍しています。現在の会員数は三六四一名（平成十六年三月卒を含めて）の構成会員をもつまでになり、大きく進展してまいりました。これひとえに、皆様方のご援助の賜物と深く感謝いたしております。

そこで、この節目に会の発展を祝うとともに、歴史を大切に考えるから、記念事業の名称は、前回（三十周年）の場合と同様に、高専土木会発足から数えて四十周年記念事業会という名称で実施することになりました。

記念事業の内容は、記念会報の発行、記念講演会、記念祝賀会などを計画しています。

つきましては、この趣旨にご賛同をいただき、なにとぞ本記念事業にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

平成十六年六月吉日

摂南大学土木会四十周年記念事業会
実行委員長 橋本 梯 造
副委員長 坂本 英 浩
" 森 俊 介
代表幹事 藤田 孝 志
副代表幹事 城野 和 夫